

# マップ② 萩 椿コース

距離	時間	歩数
約6km	約2時間	約10,900歩

## ●コースの特徴 田舎道コース

車の通りが少なく安全で歩きやすい道が続くコースです。四季の花々を見ながら萩の田舎道を堪能できます。

### スタート・ゴール

#### ① 大照院駐車場(萩市民病院横)

※トイレ、駐車場、ベンチ(1ヶ)有

平たんな道です。両方に歩道があり、大きい道なので安全です。

●歩き疲れ、お腹もすいてきた方には駅の隣の食堂の「おいなりさん」は、いかがですか。味のよしみたなりずしはとてもおいしくて疲れも少し取れました。



## ⑥ 萩駅

- 旧椿西小学校の近くの跨線橋をすぎ信号を左折し、少し下ると萩駅に到着。
- 萩駅と観光協会は大正時代のレトロな建物で、ポスト、公衆電話ボックスがなつかしさを感じる所です。駅前広場は手入れが行き届いた花壇や、今はめずらしくなった柳の木などとてもきれいです。
- 駅の中では「鉄道の父」といわれている井上勝の展示物や萩八景の説明などの展示があります。
- ホームに出ると昭和の時代に戻ったような錯覚におちいります。  
※トイレ、ベンチ有り



駅前広場は色とりどりの花が植えてありとてもきれいです。



- 途中の川沿いには竹の中に花がたくさん植えてあり道行く人の目を楽しませてくれます。
- 大屋川にかかる観音橋は江戸時代には参勤交代の行列や多くの旅人が通った通行路で橋の下には今でも石造の観音像がまつられているそう。

ゆるやかな登り。私道や市道を通って行きます。



## ② 大照院

- 出発地から200mたらずで到着
- 時間のある方は院内に入り石灯籠が整然と並ぶ墓所や書院前の池にかかるモミジなどみられては!! 池に舞い落ちたモミジの葉と古びた池とのコントラストは最高です。秋の大照院のモミジの美しさは萩の穴場スポットです。



## ⑤ 萩往還梅林公園

※トイレ、駐車場、自販機、ベンチ(屋内)

- 涙松から少し山道を登ると右手におりる道があり、下ると公園に着きます。
- 梅は1月の終わりから2月の寒い時が見頃ですが秋の公園付近も、ススキ、つばきの花、コスモス、その他野草が咲いており、きれいです。
- きれいに手入れされた庭と池がマッチしゆっくり散策するには良いところです。



## ④ 涙松跡

- 大屋川にかかる橋を渡り町並をぬけたらなだらかな坂道・山道になり、そのさきには涙松跡があり、木々の間から萩の城下がかすかに見えます。天気の良いと海も見えます。
- 石碑があり(涙松跡)松陰先生の詠まれた「かえらじと 思ひさだめし 旅なれば ひとしおぬる 涙松かな」の句がいつそう胸にしみる、そんなところです。  
※小高い山の途中なのでトイレ、駐車場は無し

## ③ 椿八幡宮

- 大きな石の鳥居をくぐると石段があり登るとそんなに広くはありませんが樹齢数十年百年のちょうの木や松の木等ウッソウとしてっています。(ぎんなんは拾っては、いけないそうです)
- 途中3ヶ所位無人の野菜市場があります。(百円玉を何コかもって行くといいかも)



歩道があるので安全です。下り道が続きます。梅林公園から萩駅まではこのコースでは一番長い道のりです。

日進電気の信号までは梅林公園から2ツの道がえらべます。  
1、大屋川沿いの道を通る  
1、県道の歩道を下る(春は、こぶしの白い花がきれいです) 距離的にはだいたい同じ位です。

●**出発地住所:**  
大照院駐車場 [萩市民病院横]  
(萩市椿)

●**起点までの交通:**  
まあーるバス西回り  
萩市民病院下車

●**駐車場情報:** 有

●**トイレ情報:** 有  
(萩市民病院 梅林公園等)

●**問合せ先:**  
萩市健康増進課  
(TEL 0838-26-0500)